

包括型脳科学研究推進ネットワーク 精神疾患拠点チュートリアル

包括脳 脳実習コース

日時：2013年9月1日（日）9：30～16：40

会場：名古屋掖済会病院（裏面案内参照）

神経科学領域の研究者にはモデル動物や In vitro の研究に取り組んでおられる方も含め、いずれ人に繋げていきたいとお考えの方も多いと思います。しかし、マウスの脳は見慣れていても人の脳の研究となると何となくハードルが高いのではないのでしょうか。分子遺伝学的手法を用いるにしても、形態研究をするにしても、マウスも人の脳の研究も基本的な解析技術には大きな差はありませんが、形態や組織の相違、人の脳に特有の事柄を理解しておかないと、妥当な研究を行うことができないことは言うまでもありません。また、人の脳を扱う際には、死後脳を提供して下さる方への感謝や畏敬の念を忘れないことも大切です。

本チュートリアルは、死後脳研究に関心のある神経科学研究者にご参加頂くことで、人の脳の構造や組織の成り立ちを理解し、死後脳研究を倫理的、技術的に適切に遂行し、信頼性の高い結果を得て社会に還元していくうえでの留意点を把握して頂く趣旨で企画されました。

定員 10名で小グループの学習形式とさせて頂くことで、講義とともに、人の脳の肉眼観察、脳の切り出しによる脳構造の理解や、顕微鏡実習による脳の正常組織、様々な中枢神経疾患による病理組織の概要を習得して頂きます。

ふるってご参加下さい。

■定員

午前：希望者全員 午後：10名

■参加費：無料

■参加申込

下記事務局メールアドレス宛にご氏名・ご所属・連絡先住所・電話番号・メールアドレス・コース（午前 or 午後）のご希望をご連絡ください。

ただし、先着順でコースのご希望に添えない場合もございます。

■事前登録締切

2013年8月9日（金）午後5時まで
※定員になり次第、締切らせて頂きます。
※参加受付のお知らせはメールにて配信させていただきます。

プログラム

司会：東北大学 富田博秋

午前

座学「脳解剖から脳病理への橋渡し」

9：30～9：40 開講の挨拶

（東京大学 笠井清登、
東京都健康長寿医療センター 村山繁雄）

9：40～10：50

齧歯類とヒト脳の類似点と相違点

（名古屋大学 木山博資）

10：50～11：40 脳の病理と臨床

（岡山大学 / きのこエスポアール病院 横田修）

11：40～12：00 臨床における剖検の実際

（名古屋大学 入谷修司）

12：00～12：40 昼食 / 休憩

午後

脳観察

12：40～14：00 マクロ脳解剖（10名）

* 脳肉眼所見・脳の切り出し

（愛知医大 吉田真理）

14：10～15：20 脳標本顕微鏡実習 I

A班（5名）（香川大学 池田研二）

B班（5名）（筑波大学 新井哲明）

15：30～16：40

脳標本顕微鏡実習 II

A班・B班 交代

【お問合わせ・申込先】

東北大学 災害科学国際研究所
災害精神医学分野（担当：服部）
事務局メールアドレス：
cbsn-tutorial@dp.med.tohoku.ac.jp